

令和4年12月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

令和4年12月20日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案の撤回について
- 日程第 3 議案第62号 美馬市防災交流センター条例の制定について  
議案第63号 美馬アグリワーケーション施設条例の制定について  
議案第64号 美馬市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について  
議案第65号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について  
議案第66号 美馬市職員の定年等に関する条例の一部改正について  
議案第67号 美馬市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について  
議案第68号 美馬市職員の給与に関する条例の一部改正について  
議案第69号 美馬市手数料条例の一部改正について  
議案第70号 令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）  
議案第71号 令和4年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）  
議案第72号 令和4年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）  
議案第73号 工事請負契約の締結について  
議案第74号 美馬市地域交流センターの指定管理者の指定について  
議案第75号 美馬市立図書館の指定管理者の指定について  
議案第76号 中尾山森林総合利用施設等の指定管理者の指定について  
議案第77号 美馬市木屋平交流施設の指定管理者の指定について  
議案第78号 木屋平特産物販売センターの指定管理者の指定について
- 日程第 4 議案第79号 令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）
- 日程第 5 閉会中の継続調査について
- 日程第 6 議員派遣の件について

令和4年12月美馬市議会定例会会議録(第3号)

---

◎ 招集年月日 令和4年12月20日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 会 午前10時00分

---

◎ 出席議員

|     |       |     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 2番  | 敷島 敏宏 | 3番  | 田中みさき | 4番  | 立道 美孝 |
| 5番  | 藤野 克彦 | 6番  | 都築 正文 | 7番  | 田中 義美 |
| 9番  | 林 茂   | 11番 | 郷司千亜紀 | 12番 | 井川 英秋 |
| 13番 | 西村 昌義 | 14番 | 久保田哲生 | 15番 | 片岡 栄一 |
| 16番 | 川西 仁  | 17番 | 谷 明美  | 18番 | 前田 良平 |

---

◎ 欠席議員

1番 藤原 昌樹

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

|             |       |
|-------------|-------|
| 市長          | 加美 一成 |
| 副市長         | 岡 建樹  |
| 企画総務部長      | 吉田 正孝 |
| 保険福祉部長      | 住友 礼子 |
| 市民環境部長      | 伊内 公一 |
| 経済部長        | 藤田 伸次 |
| 建設部長        | 河野 功  |
| 美来創生局長      | 篠原 孝志 |
| 水道部長        | 西野 佳久 |
| 消防長         | 根本 賢一 |
| 会計管理者       | 高尾 寿美 |
| 企画総務部秘書人事課長 | 渡邊 晴樹 |
| 企画総務部企画財政課長 | 佐藤 優行 |
| 代表監査委員      | 喜多 輝光 |
| 教育長         | 村岡 直美 |
| 副教育長        | 園木 一昌 |

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 藤本 卓志

議会事務局次長  
議会事務局次長補佐

大島 康作  
宮内 聡美

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

4番 立道 美孝 議員

5番 藤野 克彦 議員

6番 都築 正文 議員

開議 午前10時00分

◎議長（郷司千亜紀議員）

おはようございます。

ただいまの出席議員数は15名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

なお、藤原議員より欠席の届けが出されておりますので、報告をいたしておきます。

まず、諸般の報告を行います。

市長から議案の撤回申出書及び議案第79号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）が提出をされております。後程、提案理由等の説明をいただくこととしておりますので、ご報告をいたしておきます。

これより、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、ご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、4番 立道美孝君、5番 藤野克彦君、6番 都築正文君を指名いたします。

次に、日程第2、議案の撤回についてを議題といたします。

本件につきましては、12月13日付で市長から議案の撤回申出書が提出されたものであります。

撤回理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

議案第73号、工事請負契約の締結についての議案の撤回についてご説明を申し上げます。

11月29日に提出をいたしました議案について、令和4年度美馬市旧脇町庁舎解体・撤去工事（第2期工事）の仮契約の相手方となる有限会社ヤマト重機が法令違反の疑いにより書類送検をされたため、12月13日、同社の建設工事入札参加資格を停止するとともに、仮契約の解除を通知いたしました。このため、美馬市議会会議規則第19条第1項の規定により、議案の撤回について議会の承認をお願いをしますので、どうかよろしくお願いを申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で撤回理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって、討論を終結いたします。

採決いたします。

お諮りいたします。議案第73号、工事請負契約の締結についての撤回を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第73号、工事請負契約の締結についての撤回は承認されました。

ただいまの議決により、議案第73号、工事請負契約の締結については撤回されましたので、日程第3から削除をいたします。

次に、日程第3、議案第62号、美馬市防災交流センター条例の制定についてから議案第72号、令和4年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）まで及び議案第74号、美馬市地域交流センターの指定管理者の指定についてから議案第78号、木屋平特産物販売センターの指定管理者の指定についてまでの16件を一括し、議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いをいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、藤野克彦君。

◎5番（藤野克彦議員）

議長、5番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、藤野克彦君。

[5番 藤野克彦議員 登壇]

◎5番（藤野克彦議員）

それでは、議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分の予算案件1件、議案第76号、中尾山森林総合利用施設等の指定管理者の指定についてから議案第78号、木屋平特産物販売センターの指定管理者の指定についてまでのその他案件3件の合計4件について、審査のため、去る12月12日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め5名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、当委員会に送付されておりました陳情等1件につきましては、審査の結果、全議員に写しを配付し、今後の議会活動の参考とすることといたしましたので、よろしく願いをいたします。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分について、治山林道事業費では、委員から、「林道大谷山線全体計画作成業務委託料とあるが、この事業は新規の事業か、あるいは継続の事業か。また対象となる場所はどこになるのか」との質疑がありました。理事者からは、「この事業は継続事業であり、場所は穴吹町古宮である」との答弁がありました。

更に、委員から、「何年ぐらいの継続事業で、これまでに費やした費用はどれくらいになるのか。また事業費の負担割合の内訳は」との質疑がありました。理事者からは、「この事業は平成11年より工事に着手しており、既に2,792メートルが完成している。これから計画する総延長は3,300メートルを予定しており、工事期間については約30年かかると考えている。現在までの工事費については5億2,361万5,000円であり、負担割合については国が50%、山林所有者に2%をご負担をいただき、残り48%が市の負担である」との答弁がありました。委員から、「これから30年かけてやっていくに当たり、中山間を開発し守っていくことは大事であるが、常に必要性を調査し、林道をつけた場合の有効性をしっかりと見極めて事業を進めてほしい」との意見がありました。

次に、災害復旧費では、委員から、「重機の借上料の単価はどうなっているのか」との質疑がありました。理事者からは、「基本は時間単価で設定している」との答弁がありました。

続いて、議案第76号、中尾山森林総合利用施設等の指定管理者の指定についてから議案第78号、木屋平特産物販売センターの指定管理者の指定については、委員から、「指定管理者は前回と引き続き同じ業者か。また指定管理料の額に変更はないのか」との質疑がありました。理事者からは、「3者とも前回と同じ業者であり、中尾山森林総合利用施設等については、前回は432万8,700円、今回が480万円で増加率は1.11%である。つるぎの湯大桜については、前回は916万6,000円、今回が1,110万円で増加率は1.22%である。木屋平特産物販売センターについては、前回は305万5,000円、今回が340万円で増加率は1.12%である」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、立道美孝君。

◎4番（立道美孝議員）

議長、4番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、4番、立道美孝君。

[4番 立道美孝議員 登壇]

◎4番（立道美孝議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分、議案第71号、令和4年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）及び議案第72号、令和4年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）の予算案件3件と議案第75号、美馬市立図書館の指定管理者の指定についてのその他案件1件について、審査のため、去る12月13日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め5名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重なる審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

それでは、質疑の内容につきまして、その一部をご報告いたします。

まず、議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分中、債務負担行為補正では、市立図書館管理委託について、委員から、「美馬市立図書館をミライズと分けて指定管理として委託する理由やそのメリットは」との質疑がありました。理事者からは、「今年度でミライズの管理委託契約が満了することもあり、来年度から図書館の運営を単独で管理委託契約することにより、これまでよりも高い専門性を持って住民サービスの向上が図れると考えている」との答弁がありました。

次に、学校管理費では、委員から、「授業支援アプリケーションライセンスはいつ頃から使用できるのか。また導入することによるメリットは」との質疑がありました。理事者からは、「徳島県及び市町村の共同調達に参加することにより安価に仕入れられるようにしており、その入札が令和5年2月に実施される予定である。美馬市での使用開始時期については令和5年3月を予定している。導入によるメリットについては、教師側から生徒のタブレット画面を確認することができ、コロナ禍での家庭学習の際にも生徒の学習状況を把握し、一人ひとりのつまずきにも対応できる」との答弁がありました。

更に、委員から、「セキュリティ面での問題はないのか」との質疑がありました。理事者からは、「インターネット上のクラウド環境の中に入ってアプリを使用するようになるので、セキュリティ面については問題ないと考えている」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

次に、総務常任委員会委員長、田中みさき君。

◎3番（田中みさき議員）

議長、3番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、3番、田中みさき君。

[3番 田中みさき議員 登壇]

◎3番（田中みさき議員）

議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第62号、美馬市防災交流センター条例の制定についてから議案第69号、美馬市手数料条例の一部改正についてまでの条例案件8件、議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分の予算案件1件、議案第74号、美馬市地域交流センターの指定管理者の指定についてのその他案件1件についての審査のため、去る12月14日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め5名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、当委員会に送付されておりました陳情等1件につきましては、審査の結果、全議員に写しを配付し、今後の議会活動の参考とすることといたしましたので、よろしく願います。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第62号、美馬市防災交流センター条例の制定については、委員から、「美馬市防災交流センターの平時の利用状況は」との質疑がありました。理事者からは、「寺町防災交流センターでは、直近の5年間で約250回の施設利用があり、26団体が地域のコミュニティ活動に使用している。また穴吹防災交流センターは、穴吹小学校区の31自治会の集会所や消防団詰所としての利用を予定している」との答弁がありました。

更に、委員から、「使用制限の一つに『防災交流センターを損傷するおそれがあると認められるとき』とうたわれているが、判断の基準は」との質疑がありました。理事者からは、「申請者の使用方法等を確認する中で床を傷つける恐れがあるなど、あらかじめ使い方に問題があると認められる場合には使用をお断りすることになる」との答弁がありました。

次に、議案第63号、美馬アグリワーケーション施設条例の制定については、委員から、「施設の設置の目的は」との質疑がありました。理事者からは、「IoTを活用した水耕栽培機器を備えたスマート農業を導入することで、新しい働き方を体験できる施設である。また施設内にワークスペースを併設することで、スマート農業に関心を持つ個人や企業との交流や関係人口の創出につなげていきたい」との答弁がありました。

更に、委員から、「施設の使用料金設定の根拠は」との質疑がありました。理事者からは、「施設は栽培エリアとワークスペースで構成されている。使用料金を設定するのはテレワーク等に使用できるワークスペースである。ミライズのテレワーク促進施設であるアンドワークの使用料金を参考にして設定した」との答弁がありました。

次に、議案第64号、美馬市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定については、委員から、「制度の内容は」との質疑がありました。理事者からは、「多様な働き方のニーズに応えるため、55歳以上の高齢期職員が希望する場合に公務に支障がない範囲で任命権者が認めれば、1週間の勤務時間の2分の1を超えない範囲内で休業を認める制度である。高齢化社会の中で働き続けられる職場を目指して、制度を導入することにした」との答弁がありました。

次に、議案第69号、美馬市手数料条例の一部改正については、委員から、「手数料



を引き下げた理由は」との質疑がありました。理事者からは、「マイナンバーカードの普及やコンビニエンスストアでの証明書等の交付による市民の利便性の向上のために手数料を引き下げた」との答弁がありました。

次に、議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）のうち所管分中、債務負担行為補正では、地域交流センター管理委託及び木屋平地区ごみ収集運搬等委託について、委員から、「これまでの契約とこれからの契約の金額の違いは」との質疑がありました。理事者からは、「地域交流センター管理委託では、図書館の管理委託も含めて約730万円の増額になる。また木屋平地区ごみ収集運搬等委託では約360万円の増額になる」との答弁がありました。

更に、委員から、「増額になった要因は」との質疑がありました。理事者からは、「地域交流センター管理委託では、過去5年間に消費税率の引上げがあったことや新たに導入した設備の保守点検費用が必要になったこと等が要因である。また木屋平地区ごみ収集運搬等委託では、労務費や燃料費等が高騰していることが要因である」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会委員長の報告を終わります。

#### ◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって、討論を終結いたします。

採決いたします。

まず、議案第62号、美馬市防災交流センター条例の制定についてから議案第69号、美馬市手数料条例の一部改正についてまでの8件を一括し、採決いたします。

議案第62号から議案第69号までの8件については、各委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第62号から議案第69号までの8件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

#### ◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第62号から議案第69号までの8件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第70号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第9号）から議案第72号、令和4年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）までの3件を一括し、採決いたします。

議案第70号から議案第72号までの3件については、各委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第70号から議案第72号までの3件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第70号から議案第72号までの3件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第74号、美馬市地域交流センターの指定管理者の指定についてから議案第78号、木屋平特産物販売センターの指定管理者の指定についてまでの5件を一括し、採決いたします。

議案第74号から議案第78号までの5件については、各委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第74号から議案第78号までの5件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第74号から議案第78号までの5件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、議案第79号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）を議題といたします。

本件につきましては、本日、市長から提出されたものであります。議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

ただいま上程をいただきました議案第79号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）について、ご説明をさせていただきます。

議案書223ページをお開き願います。223ページでございます。

令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）は、第1条、歳入歳出予算の補正のとおり、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,550万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ212億4,750万円とするものであります。

この案件につきましては、国の第2次補正予算に計上された出産・子育て応援交付金の活用など、必要な予算を計上するものでございます。

補正予算の内容については、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経

済的支援を一体的に実施をする出産・子育て応援事業として、アンケート調査等の実施経費及び妊娠届出時と出生届出後のそれぞれの面談後に5万円相当の出産・子育て応援ポイントをMIMACAを活用して付与するための関連経費として1,620万円を計上をいたしております。

また、マイナンバーカードの申請者数が大幅に増加をしておりますことから、来年の1月と2月のマイナンバーカードの交付体制を強化するための関連経費として930万円を計上をいたしております。

以上が、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第10号）の概要でございます。

原案のとおりご可決を賜りますようお願いを申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第79号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

異議なしと認めます。よって、議案第79号については、委員会付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第79号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

異議なしと認めます。よって、議案第79号については、原案のとおり可決されました。次に、日程第5、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

ご配付いたしておりますとおり、閉会中の継続調査について、申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については各委員長の申出書のとおり、それぞ

れ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

次に、日程第6、議員派遣の件についてを議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第13項及び美馬市議会会議規則第167条の規定により、ご配付のとおり議員派遣をすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、ご配付のとおり議員派遣をすることに決定をいたしました。ただし、今後の新型コロナウイルス感染症等の状況により、判断することといたします。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

令和4年12月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、ご挨拶を申し述べさせていただきます。

議員各位におかれましては、大変お忙しい中、市政各般にわたり、終始熱心にご審議を賜り、提案をいたしました議案につきまして、全て原案のとおりご可決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご審議を通じまして、議員各位から賜りました数々の貴重なご意見、ご提言につきましては十分に検討いたしまして、今後の市政運営に反映をさせてまいります。

初めに、徳島自動車道の4車線化についてでございます。

12月3日、現在、2車線で供用いたしております脇町インターチェンジから美馬インターチェンジまでの11.5キロメートルのうち、脇町インターチェンジ側約4.8キロメートルを4車線化するための着工式が執り行われました。この4車線化事業は、災害対応力の強化を目的に実施をされるもので、工期は令和8年5月までとされており、本市といたしましては防災・減災、また観光面、市民の利便性向上につながるものと期待をするものでございます。

次に、例年、好評をいただいております華道家、假屋崎省吾さんによる「うだつをいける」につきましては、来年1月8日から2月26日まで開催をいたします。吉田家住宅やあんみつ館などを会場に、15回目となる今回は「うだつをいける 飛翔繚乱」と題し、假屋崎さんが表現をする美しく華やかな作品を展示をいたします。是非ご来場いただければと存じます。

次に、来年1月4日から2日間、新春の阿波路を駆ける「第69回 徳島駅伝」が開催をされます。第68回であった前回は総合3位の好成績を収めました。今回も上位を目指

し、選手、監督を始め、選手団が一丸となって練習に励んでおりますので、市民の皆様の熱いご声援をよろしくお願いをいたします。

結びとなりますが、今年も残すところ、あと僅かとなってまいりました。来たるべき新しい年が、議員各位並びに市民の皆様にとりまして、健やかで希望に満ちた輝かしい年であり、心から祈念を申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長（郷司千亜紀議員）

ありがとうございました。

令和4年12月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る11月29日の開会以来、本日までの22日間にわたり、終始ご熱心にご審議を賜り、全ての案件を議了いただきましたこと、厚く御礼を申し上げます。

また、市長を始め、理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明されました意見や要望を今後の市政運営に十分反映されますよう、お願いをいたすものであります。

今年は、ウクライナ情勢や円安等の影響により物価高騰に見舞われた1年でもありました。また、新型コロナにつきましてもまだまだ収束の兆しが見えない状況となっております。閉会中の各委員会の継続調査におきましても、特に物価高騰対策や新型コロナ対策にしっかりと取り組んでいただきたいと願うものであります。本年もあと残り僅かとなりましたが、どうか皆様方におかれましてはご健勝にて新年を迎えられますよう、心からご祈念をいたしまして、閉会のご挨拶といたします。

これをもちまして、令和4年12月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前10時33分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年12月20日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 4番

会議録署名議員 5番

会議録署名議員 6番